

公益社団法人 地盤工学会 調査・研究部
 平成 29 年度第 3 回調査・研究部全体会議 通算第 3 回調査・研究部会
 議事録

日時	平成 30 年 1 月 12 日 (金) 10:00~12:30		場所	地盤工学会会議室	
部長	西村 伸一 (岡山大学)	○	★理事	中野 正樹 (名古屋大学)	◎
副会長	古関 潤一 (東京大学)	○	★理事	山中 稔 (香川大学)	○
幹事長	松下 英次 (長野高専)	○	副幹事長	大竹 雄 (新潟大学)	○
研究・連携・情報委員会			幹事	三上 武子 (前田建設工業)	○
ワ幹事	荒木 功平 (山梨大学)	○	部員	鈴木 亮彦 (不動テトラ)	○
★部員	鈴木 健介 (鹿島建設)	×	★部員	高橋 直樹 (三井住友建設)	○
ワザハ	後藤 茂 (早稲田大学)	○	ワザハ	中澤 博志 (防災科研)	×
研究発表会委員会			幹事	肥後 陽介 (京都大学)	○
★ワ幹事	高野 大樹 (港空研)	○	部員	森河 由紀弘 (名古屋工業大学)	—
ワザハ	伊藤 和也 (東京都市大学)	×			

配付資料

資料番号	資料
資料-29-3.0	平成 29 年度 第 2 回 調査・研究部会議事録 (案) (H29/10/3 開催)
資料-29-3.1	平成 29 年度理事会議事録 (案) (H29/10/27,11/24,12/22 開催)
資料-29-3.2	平成 30 年度予算(案)
資料-29-3.3	平成 30 年度事業計画まえばん(案) 作成のお願い
資料-29-3.4	調査・研究部規程類のまとめ
資料-29-3.5	地盤工学会創立 70 周年記念事業一次候補のリストアップ
資料-29-3.6	名誉会員候補者の推薦依頼
資料-29-3.7	平成 29 年度収支管理用月次計算書 (平成 29 年 12 月 31 日まで)
資料-29-3.8	東日本大震災調査報告 売上・在庫
資料-29-3.9	「エネルギーに基づく液化化予測手法に関する研究委員会」の期間延長のお願い
資料-29-3.10	平成 30 年度新設研究委員会テーマ案募集 会告
資料-29-3.11	文部科学省「英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業」「廃止措置研究・人材育成推進事業」平成 30 年度委託契約締結必要書類の提出
資料-29-3.12	表層地盤の特性抽出と解析手法についてのシンポジウム — 全国電子地盤図の拡張と運用に関する研究委員会 報告会 — 開催報告
資料-29-3.13	「地盤工学研究発表会中止時の対応要領」(案)
資料-29-3.14	「地盤工学研究発表会運営細則」変更案
資料-29-3.15	DS 担当者への連絡文案
資料-29-3.16	第 53 回地盤工学研究発表会見積依頼先選定理由書、見積書
資料-29-3.17	第 52 回地盤工学研究発表会決算、還付金ルール見直し

- I. 前回 (H29/10/3 開催) 調査・研究部会会議事録の確認 (資料-29-3.0, pp.1-5)
- II. 理事会 (H29/10/27,11/24,12/22) 開催報告 (資料-29-3.1, pp.6-18)
 ・理事会における報告内容が確認された。
- III. 全体関係
- [審議事項]
1. 調査・研究部 平成 30 年度予算 (資料-29-3.2, pp.19-21)
 ・予算案が提示, 確認された。
2. 調査・研究部 平成 30 年度事業計画「まえばん」(案) (資料-29-3.3, pp.22-35)
 ・文案を作成しメール審議にかけることとする。大竹が担当する。
3. 調査・研究部 規程類の変更
 ・調査・研究部の規程類の改定第 1 次案および部員の役割分担案が提示された。
 ・今後, 規程類の改定とともに調査・研究部の実施方針/役割分担を明確にしていき, 活動を活性化していくことが提案された。
 ・中野理事と大竹で改定案の作成準備を進め, メール等で議論, 審議してゆくことを確認した。
 (資料-29-3.4, pp.36-60)
4. 学会創立 70 周年記念事業 1 次候補のリストアップ (資料-29-3.5, p.61)
 ・調査研究部からは下記の 4 つのイベントを提案する。
 1) 大宮大会特別講演, 交流会 (関東支部と共催)
 2) 第 13 回環境地盤シンポジウム
 3) 研究委員会の変遷のまとめ; 研究委員会の意義を確認するもの
 4) 災害報告シンポジウム
 他に案がある場合には, メール等で高野委員へ連絡すること。
5. 名誉会員候補者の推薦依頼 (資料-29-3-6, p.62)
 ・1 月 15 日締切
 ・推薦者なしを確認した。
- [報告事項]
6. 調査・研究部 平成 29 年度予算執行状況 (資料-29-3.7, p.63)
 ・予算の執行状況が提示, 確認された。
7. 東日本大震災合同調査報告書の売上・在庫数 (資料-29-3.8, p.64)
 ・2017 年 11 月の販売実績が示された。
 ・個人会員へ向けて郵送する年会費納入のお知らせに, 合同調査報告書の案内を同封することとする。
- IV. 研究・連携・情報委員会
- [審議事項]
8. 「エネルギーに基づく液化化予測手法に関する研究委員会」期間延長 (資料-29-3.9, p.65)
 ・期間延長について起案され, 了承された。延長にともなう次年度の研究費の有無について, 地盤工学シンポジウムの運営について確認することとなった。
- [報告事項]
9. 平成 30 年度新設研究委員会テーマ公募 (学会誌 11・12 月合併号会告掲載) (資料-29-3-10, pp.66-67)
 ・応募 0 件
 ・上記の内容が報告された。

10. 文部科学省「英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業」「廃止措置研究・人材育成推進事業」

1) 主催講習会 開催報告

a. 「現場実験から把握する地下水の実流速」に関する講習会

日時：平成 29 年 11 月 27 日 場所：日本大学文理学部 参加費：無料 参加者数：33 名

b. 「福島第一原子力発電所の廃止措置への貢献を目指す『廃炉地盤工学』～地盤施工学の創設～」に関する講習会

日時：平成 29 年 12 月 20 日 場所：JGS 会館 参加費：無料 参加者数：63 名

・上記の内容が報告された。

2) 平成 30 年度継続契約積算資料および契約関連書類の作成依頼 (資料-29-3.11, pp.68-69)

廃炉地盤工学委員会が担当している標記事業について、別紙資料のとおり、書類作成依頼があった(1/19 と 3/30 締切)。

・上記の内容が報告された。

11. 首都高横浜環状北線の地盤変動監視に関する調査研究の受託事業の平成 30 年度契約

・上記の現状が報告された。

12. 「遠隔離島における地下空間利用のための調査研究委員会」委員の追加(非会員のため招請委員)(メール審議済み)

・長縄 成実 氏(東京大学大学院工学系研究科)

・武村 貢 氏(エスケイエンジニアリング(株))

13. 日本学術会議土木工学・建築学委員会企画分科会環境工学連合小委員会 24 期委員の推薦依頼(地盤環境企画委員会対応)(メール審議済み)

・小澤 一喜 氏(鹿島建設株式会社技術研究所)

14. 第 31 回環境工学連合講演会(H30.5.22、日本学術会議講堂)招待講演者推薦依頼(地盤環境企画委員会対応)(メール審議済み)

・保高 徹生 氏(産業技術総合研究所)

15. 表層地盤の特性抽出と解析手法についてのシンポジウムー全国電子地盤図の拡張と運用に関する研究委員会報告会ー(H29.10.18、大阪市)開催報告 (資料-29-3-12, p.70)

・上記の 4 件について、内容が報告された。(メールによる報告済み)

V. 研究発表会委員会

[審議事項]

16. 「地盤工学研究発表会中止時の対応要領」の制定 (資料-29-3-13, p.71)

17. 「地盤工学研究発表会運営細則」の変更(「地盤工学研究発表会中止時の対応要領」の制定に伴う)

(資料-29-3-14, pp.72-75)

・変更内容が提示され、了承された。

18. DS 担当者への連絡文案

(資料-29-3-15, p.76)

・連絡文案が提示され、了承された。

[報告事項]

19. 第 53 回地盤工学研究発表会(高松大会)

1) 論文投稿サイトの開設・運用・保守等の見積依頼先選定理由(12/5 総務部会承認済) (資料-29-3-16, pp.77-86)

2) プログラム編成会議の運営方法・日程

2/4 申込み〆切

2 月中旬～ 事前準備(セッションへの割振り, 発表順, 座長の仮決定)

3/4 論文投稿〆切

3 月 29 日 or 30 日 プログラム編成会議(プログラムの確定)

3) 準備状況

・準備状況が説明され、情報共有がなされた。

ー ブース展示を 50 ブースに拡大することにより、収支が改善する見込みである。

→ブース展示数を確保するための方策を検討しており、〆切後に予定数に満たない場合、調査・研究部会で具体策を講じていく。

(当日配布資料)

(資料-29-3-17, pp.87-95)

2 0. 第 52 回地盤工学研究発表会 (名古屋大会) 支部還付金額

全収入額 : 44,819,009 円

収支差 (利益) : 10,954,898 円

$44,819,009 \times 0.15 = 6,722,851$

$10,954,898 - 6,722,851 = 4,232,047$

$6,722,851 \times 0.5 = 3,361,426$

$4,232,047 \times 0.3 = 1,269,614$

$3,361,426 + 1,269,614 = 4,631,040$ 円 支部

$10,954,898 - 4,631,040 = 6,323,858$ 円 本部

・支部還付金算定ルールの変更案と第52回名古屋大会の支部還付金額が示された。

【その他】

2 1. 理事会 (平成30年1月26日 (金)) 開催への審議事項・報告事項

[予備審議事項]

[審議事項]

[報告事項]

2 2. 総務部会 (平成 30 年 2 月 9 日 (金) 開催予定) への提案事項

2 3. 次回以降の部会・運営会議開催日

・30年度第1回調査・研究部会 : 平成30年 月 日 () 時～

★ 平成 29 年度 理事会 開催日程 (予定含む)

① 4 月 21 日 (金) ※書面審議

② 5 月 19 日 (金)

★ 6 月 9 日 (金) 総会/理事会

③ 6 月 16 日 (金) ※書面審議

④ 7 月 28 日 (金)

⑤ 9 月 29 日 (金)

⑥ 10 月 27 日 (金) ※書面審議

⑦ 11 月 24 日 (金)

⑧ 12 月 22 日 (金) ※書面審議

⑨ 1 月 26 日 (金)

⑩ 2 月 23 日 (金) ※書面審議

⑪ 3 月 16 日 (金)

⑫ 4 月 20 日 (金) ※書面審議

⑬ 5 月 18 日 (金)

★ 6 月 6 日 (水) 総会/理事会